よこはまシニア通信

認知症の高齢者などを対象とした「見守りシール」を配付します

認知症の高齢者などが行方不明になったとき、できるだけ早く自宅に戻れるよう、個人情報を守りながら身元を特定できる「見守りシール」を配付します。日頃身につけるものに貼って使用します。

【申込み】
認知症の人と家族などが申し込むことができます。
12月3日(月)から居住区の区役所高齢・障害支援課、地域包括支援センター(地域ケアプラザ)に直接申込み
※鶴見区の申込み先は地域ケアプラザのみです。

【対象】
認知症高齢者などで、区や県※1の認知症高齢者等SOSネットワーク※2に事前登録をしている人

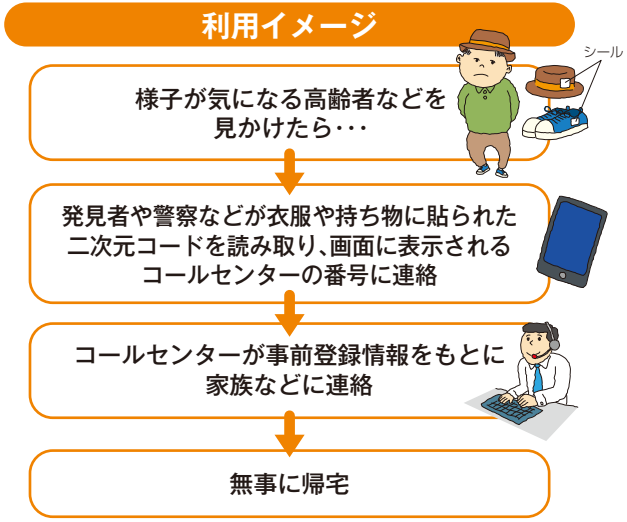
【有効期限】シール配付から1年間
※期限前に、登録者にお知らせを通知します。

【料金】無料

見守りシール

※1 県へ事前登録を行うと、県を経由して県警察へ事前登録情報を提供し、行方不明時の捜索にも活用します。
※2 認知症により行方不明となる人の早期発見や安全確保のために、各行政機関が連携してつくるネットワークです。

利用イメージ



【この記事に関する問合せは】健康福祉局高齢在宅支援課へ ☎671-4129 fax681-7789